

特記仕様書

第1条 【総則】

- 1 本特記仕様書は、林業専用道八反畑桑代線用地測量業務委託2工区（以下「本業務」という。）に適用する。
- 2 本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、鹿児島県公共測量作業規定並びに同規定に係る運用基準（以下「規定」という。）、測量作業共通仕様書及び調査職員の指示によるものとする。

第2条 【履行期限】

本業務の履行期限は、令和8年3月13日限りとする。

第3条 【担当技術者】

- 1 担当技術者とは、主任技術者のもとで業務を担当する者で、受注者が定めた者という。ただし、測量業務における担当技術者は、測量法に基づく測量士又は測量士補の有資格者でなければならない。
- 2 受注者は、業務の実施にあたって担当技術者を定める場合は、その氏名その他必要な事項を調査職員に提出するものとする。
なお、担当技術者が複数にわたる場合は3名までとする。
- 3 担当技術者は、設計図書に基づき、適正に業務を実施しなければならない。

第4条 【機器の検定】

受注者は、測量に使用する機器について、規定に定める検定に関する技術を有する第三者機関の検定を受け、同機関の発行する検定証明書を提出すること。

第5条 【作業計画】

受注者は、契約後速やかに作業計画書を作成し、作業着手前に承諾を受けなければならない。また、作業計画を変更する場合も同様とする。

第6条 【契約変更】

本業務の契約数量は、別紙「数量総括表」のとおりとする。なお、この数量に変更を生じた場合は、調査職員と協議の上、契約変更の対象とする。

第7条 【作業地区及び作業量】

本業務における作業地区及び作業量は、次のとおりとする。

- (1) 作業地区

南九州市知覧町郡地内

(2) 作業量

用地測量 $A=32,276\text{m}^2$ (24筆)

立竹木の調査・算定 $A=3,130\text{m}^2$

第8条 【精度管理】

規定第12条第3項に定めのある点検測量率は、規定第12条によるものとする。

第9条 【安全管理】

測量実施にあたっては、関係法規を遵守するとともに、特に道路上の作業時には、交通誘導員や安全標識等を設置して、作業中の安全に留意しなければならない。

第10条 【成果品】

成果品は、以下のとおりとする。

(1) 報告書 一部

(2) 土地実地調査書 一部

(なお、土地実地調査書の修正は登記が完了するまで受注者の責務とする。)

(3) 電子データ (CADデータは、sfc形式とする。) 一部

(4) その他、南九州市が必要と認める成果品 一式